

腫瘍内科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、腫瘍内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

治癒切除不能な固形悪性腫瘍における血液循環腫瘍 DNA のがん関連遺伝子異常及び腸内細菌叢のプロファイリング・モニタリングの多施設共同研究 (SCRUM-Japan MONSTAR-SCREEN)

●研究の目的

固形がん患者さんの血液中のがん細胞由来の遺伝子異常と腸内細菌叢をプロファイリング・モニタリングし、臨床情報（治療歴や治療効果など）およびがん組織のがん関連遺伝子異常などの関連について明らかにすることです。プロファイリングとは、遺伝子異常や腸内細菌叢の情報を収集することを意味し、またモニタリングとは遺伝子異常や腸内細菌叢の情報を経時的に評価することを意味します。血液中のがん細胞由来の遺伝子異常や腸内細菌叢のプロファイルは新たな治療開発のための疫学情報として重要です。また、血液中のがん細胞由来の遺伝子異常や腸内細菌叢のプロファイルが薬物治療によってどう変化するかは明らかになっていないので、これらをモニタリングすることは、薬物療法の抵抗性を克服する治療開発に繋がります。

本研究にかかわる費用は、国立がん研究センターの産学連携がんゲノムスクリーニングプロジェクトである SCRUM-Japan*に共同開発機関として参加した製薬企業と国立がん研究センターの研究資金から負担します。

*SCRUM-Japan の概要

SCRUM-Japan (Cancer Genome Screening Project for Individualized Medicine in Japan: 産学連携全国がんゲノムスクリーニング) は、国立研究開発法人国立がん研究センターが全国の医療機関、共同開発機関と協力して個別化医療を実現するために実施するがん患者の遺伝子スクリーニング事業です。

SCRUM-Japan に参加している共同開発機関は、以下のホームページに記載しています。

http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/company_participate/

●対象となる患者さん

治癒切除不能な固形悪性腫瘍における血液循環腫瘍 DNA のがん関連遺伝子異常及び腸内細菌叢のプロファイリング・モニタリングの多施設共同研究 (SCRUM-Japan MONSTAR-SCREEN) に参加された方

●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から 2030 年 3 月 31 日

●使用させていただく診療データ

試料：組織、血液、便 等

情報：本研究で得られた血液／組織／腸内細菌叢の解析結果、

臨床情報（施設症例番号、生年月日、年齢、イニシャル、性別、既往歴、治療歴）等

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

本研究にご提供いただいた組織検体と血液検体は、Foundation Medicine, Inc. (150 Second Street Cambridge, MA 02141, USA) で解析されます。その解析結果は、共同研究施設担当者、MONSTAR-SCREEN 研究事務局（国立がん研究センター東病院）及び Genomedica 株式会社（東京都文京区本郷 4 丁目 1 番 4 号）に報告されます。

便検体は、タカラバイオ株式会社（滋賀県草津市野路東 7 丁目 4 番 38 号）にて解析されます。

その解析結果をもとに株式会社ビッツ（東京都品川区西五反田 8-11-13）にて統計解析が行われ、その後、解析結果が Genomedica 株式会社に報告されます。

また、ご回答いただいたアンケート用紙は株式会社情報基盤開発（東京都文京区湯島 4-1-11 南山堂ビル 3 階）にてデジタル化され、Genomedica 株式会社に報告されます。

Genomedica 株式会社は、組織検体および血液検体、便検体の解析結果と臨床情報の統合解析を行い、MONSTAR-SCREEN 研究事務局に報告します。

また、がんに関連する遺伝子異常の有無などを調べる対象とする組織検体を、G&G サイエンス株式会社（〒960-1242 福島市松川町美郷 4-1-1）に保管します。本研究に関する臨床情報と血液および組織の解析データの統合解析を、ダイナコム株式会社（千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1）に委託し、臨床情報と腸内細菌叢解析データの統合解析を、株式会社センスタイムジャパン（京都府京都市中京区御池之町 324-1 御池幸登ビル 4 階）で行います。この研究に用いる情報は、個人が容易に特定できないよう症例登録時に発番される本研究専用の登録番号を用いて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で提供します。

個人の識別には症例登録時に発番される本研究専用の登録番号を用います。患者さんの識別は、各共同研究施設で作成された登録番号と患者さんの施設症例番号を併記する対応表でのみ可能となり、対応表は各共同研究施設の規定に従い、施設において適切に管理されます。個人情報に該当するものは特に慎重に取り扱い漏洩が無いようにいたします。

あなたの情報を含む研究に関するデータや情報は、国内の企業や研究機関のほか、外国の企業や研究機関から提供を求められることがあります。

現時点であなたの情報を提供する予定の企業や研究機関は以下の通りです。

1. 第三者の名称、所在する国名：Foundation Medicine, Inc.（アメリカ合衆国（連邦））
2. 当該外国における個人情報保護制度の有無：あり
3. 米国における個人情報の保護に関する制度に関する情報については、
以下をご参照ください。

個人情報保護法委員会 外国における個人情報の保護に関する制度等の調査：

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

4. 提供する第三者のプライバシーポリシー：

Foundation Medicine, Inc. プライバシーポリシー

<https://www.foundationmedicine.com/resource/notice-of-privacy-practices>

また、この研究で用いた試料・情報は国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらた

めて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、公式ホームページ等にて情報公開いたします。

国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については、国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。<https://www.ncc.go.jp/jp/>

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 消化管内科

代表者名 吉野 孝之

住所：〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

電話：04-7133-1111

●研究事務局（本研究全般の窓口）

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 消化管内科

代表者名 坂東 英明

住所：〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

電話：04-7133-1111

●共同研究機関・研究責任者

研究参加施設は下記ホームページでご確認いただけます。

<共同研究施設>

http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/monstar_screen/institutions/

<共同開発機関>

http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/company_participate/

Foundation Medicine, Inc.

住所：150 Second Street Cambridge, MA 02141, USA

役割：組織検体、血液検体の ctDNA 解析

<共同研究企業>

株式会社センスタイムジャパン

住所：〒604-0022 京都府京都市中京区御池之町 324-1 御池幸登ビル 4 階

研究責任者：張 捷、勞 世竝

役割：臨床・腸内細菌叢データ等の統合解析

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 腫瘍内科

研究責任者 安井 久晃

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321

●当院の情報管理責任者

神戸市立医療センター中央市民病院
病院長 木原 康樹

2025 年 3 月 17 日作成 第 2.1 版